

議案第 19 号

令和 4 年度小美玉市水道事業会計補正予算(第 4 号)

令和 5 年 2 月 28 日補正第 4 回

令和4年度小美玉市水道事業会計補正予算（第4号）

（総則）

第1条 令和4年度小美玉市水道事業会計補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和4年度小美玉市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
（収 入）			
第1款 水道事業収益	844,398千円	20千円	844,418千円
第2項 営業外収益	77,239千円	20千円	77,259千円
（支 出）			
第1款 水道事業費用	834,455千円	△1,644千円	832,811千円
第1項 営業費用	729,816千円	△820千円	728,996千円
第2項 営業外費用	84,437千円	△824千円	83,613千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額のうち、収入の予定額を次のとおり補正する。（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額309,702千円を327,025千円に改め、消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度及び当年度損益勘定留保資金で補填するものとする。）

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
（収 入）			
第1款 資本的収入	696,872千円	△17,323千円	679,549千円
第2項 工事負担金	24,135千円	△17,323千円	6,812千円

（他会計からの補助金）

第4条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、20千円である。

令和5年2月28日提出

小美玉市長 島田 幸三

令和4年度 小美玉市水道事業会計補正予算実施計画

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業収益			844,398	20	844,418	
	2 営業外収益		77,239	20	77,259	
		5 他会計補助金		0	20	20

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業費用			834,455	△ 1,644	832,811	
	1 営業費用		729,816	△ 820	728,996	
		3 総係費	151,181	△ 820	150,361	
	2 営業外費用		84,437	△ 824	83,613	
		1 支払利息	84,436	△ 824	83,612	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的収入			696,872	△ 17,323	679,549	
	2 工事負担金		24,135	△ 17,323	6,812	
		1 工事負担金		24,135	△ 17,323	6,812

令和4年度 小美玉市水道事業会計補正予算説明書

1. 収益的収入及び支出

収 入 (単位 : 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説 明
						区 分	金 額	
1 水道事業収益			844,398	20	844,418			
	2 営業外収益		77,239	20	77,259			
		5 他会計補助金	0	20	20	一般会計補助金	20	一般会計繰入金(児童手当に要する経費) 20

支 出 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説 明	
						区 分	金 額		
1 水道事業費用			834,455	△ 1,644	832,811				
	1 営業費用		729,816	△ 820	728,996				
		3 総係費	151,181	△ 820	150,361	旅費	△ 410	普通旅費 費用弁償	△ 197 △ 213
						負担金	△ 410	公共料金等暴力対策協議会負担金 職員研修負担金	△ 10 △ 400
	2 営業外費用		84,437	△ 824	83,613				
		1 支払利息	84,436	△ 824	83,612	企業債利息	△ 824	地方公共団体金融機構支払利息	△ 824

収 入

(単位 : 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説 明
						区 分	金 額	
1 資本的收入			696,872	△ 17,323	679,549			
	2 工事負担金		24,135	△ 17,323	6,812			
		1 工事負担金	24,135	△ 17,323	6,812	工事負担金	△ 17,323	工事負担金

令和4年度 小美玉市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	(単位 円)		(単位 円)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー		3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純損失	△ 14,210,639	建設改良企業債による収入	519,400,000
減価償却費	360,990,000	建設改良企業債償還による支出	△ 260,397,250
受取利息及び受取配当金	△ 31,000	その他	0
支払利息	83,612,000	財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>259,002,750</u>
固定資産除却費	22,585,000		
未収金減少額(△は増加)	△ 20,243,906	資金増加(又は減少)額	6,401,750
未払金の増加額(△は減少)	0	資金期首残高	744,590,504
たな卸資産の減少額(△は増加)	1,469,635	資金期末残高	<u>750,992,254</u>
長期前受金戻入額	△ 76,586,000		
賞与引当金増減額	△ 568,000		
貸倒引当金増減額	200,000		
その他	0		
小計	<u>357,217,090</u>		
利息及び配当金の受取額	31,000		
利息の支払額	<u>△ 83,612,000</u>		
業務活動によるキャッシュ・フロー	273,636,090		
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 700,086,000		
国庫補助金による収入	149,836,000		
県補助金による収入	3,200,000		
工事負担金による収入	6,812,000		
加入分担金による収入	14,000,000		
その他	910		
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 526,237,090</u>		

令和4年度 小美玉市水道事業会計予定損益計算書 (当年度)

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	679,236,364		
(2) 受託工事収益	910		
(3) その他の営業収益	18,295,910	697,533,184	
2 営業費用			
(1) 浄水及び配水費	177,335,460		
(2) 受託工事費	2,730		
(3) 総係費	144,232,173		
(4) 減価償却費	360,990,000		
(5) 資産減耗費	22,585,000		
(6) その他営業費用	910	705,146,273	
営業損失			7,613,089
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	31,000		
(2) 国庫補助金	0		
(3) 他会計補助金	20,000		
(4) 長期前受金戻入	76,586,000		
(5) 雑収益	564,546	77,201,546	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	83,612,000		
(2) 雑支出	0	83,612,000	△ 6,410,454
經常損失			14,023,543
5 特別利益			
(1) その他特別利益	0	0	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	910		
(2) 固定資産売却損	1,000		
(3) その他特別損失	185,186	187,096	△ 187,096
当年度純損失			14,210,639
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			14,210,639
当年度未処分利益剰余金			0

令和4年度 小美玉市水道事業会計予定貸借対照表（当年度）

（令和5年3月31日）

		資 産 の 部			
		円	円	円	円
1	固定資産				
	(1) 有形固定資産				
	イ 土地		194,909,726		
	ロ 建物	159,880,575			
	減価償却累計額	<u>△ 103,615,386</u>	56,265,189		
	ハ 構築物及び機械装置	17,260,861,772			
	減価償却累計額	<u>△ 7,204,744,769</u>	10,056,117,003		
	ニ 量水器	53,342,750			
	減価償却累計額	<u>△ 23,558,644</u>	29,784,106		
	ホ 車両及び運搬具	9,991,000			
	減価償却累計額	<u>△ 8,814,168</u>	1,176,832		
	ヘ 工具器具及び備品	11,972,425			
	減価償却累計額	<u>△ 9,100,524</u>	2,871,901		
	ト 建設仮勘定		0		
	有形固定資産合計			<u>10,341,124,757</u>	
	固定資産合計				10,341,124,757
2	流動資産				
	(1) 現金預金			750,992,254	
	(2) 未収金		207,163,693		
	貸倒引当金		<u>△ 2,800,000</u>	204,363,693	
	(3) 貯蔵品			10,278,377	
	(4) 前払金			0	
	(5) その他流動資産			0	
	流動資産合計			<u>965,634,324</u>	
	資産合計				<u>11,306,759,081</u>

		負債の部		
		円	円	円
3	固定負債			
	建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,430,128,019		
	企業債合計		5,430,128,019	
	固定負債合計			5,430,128,019
4	流動負債			
(1)	企業債			
	建設改良費等の財源に充てるための企業債	265,447,747		
	企業債合計		265,447,747	
(2)	未払金		64,475,292	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	4,713,000		
	ロ 法定福利費引当金	915,000		
	引当金合計		5,628,000	
(4)	その他流動負債		584,364	
(5)	預り金		38,051,118	
	流動負債合計			374,186,521
5	繰延収益			
	長期前受金		4,931,313,245	
	収益化累計額		△ 1,892,953,114	
	繰延収益合計			3,038,360,131
	負債合計			8,842,674,671

		資 本 の 部		
		円	円	円
6	資 本 金			1,911,205,796
7	剰 余 金			
	(1) 資 本 剰 余 金			
	イ 加 入 分 担 金	5,919,006		
	ロ 補 助 金	92,085,702		
	ハ その他資本剰余金	14,961,577		
	資本剰余金合計		112,966,285	
	(2) 利 益 剰 余 金			
	イ 減 債 積 立 金	271,729,968		
	ロ 利 益 積 立 金	167,562,361		
	ハ 任 意 積 立 金	620,000		
	ニ 当年度未処分利益剰余金	0		
	利益剰余金合計		439,912,329	
	剰 余 金 合 計			552,878,614
	資 本 合 計			2,464,084,410
	負 債 資 本 合 計			11,306,759,081

注 記 表

1 重要な会計方針に関する事項

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法とする。ただし、先入先出法によることが適当でないものについては、個別法によることができる。

(2) 有形固定資産の減価償却の方法

- ・ 減価償却の方法 定額法による。
- ・ 主な耐用年数

建物	15～60年
構築物・機械及び装置	10～60年
量水器	8年
車両及び運搬具	4～5年
工具器具及び備品	2～8年

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員の退職手当は一般会計との「退職手当組合負担金に関する覚書」を取り交わし、茨城県市町村総合事務組合負担金条例に基づく退職手当組合負担金を負担しているため、退職引当金は計上していない。

ロ 賞与引当金

職員の期末勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

該当なし。

3 予定損益計算書等に関する注記

(1) 他会計補助金は、手当等に充当するものとする。

4 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 令和4年6月において、令和3年12月分から令和4年3月分の期末勤勉手当及びそれらに係る法定福利費を支給することになるため、賞与引当金5,195,000円を、法定福利費引当金1,001,000円をそれぞれ取り崩した。